



# The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

# 2008 12

## Bulletin

2008. 12. 1. 発行  
第26巻 第6号 通巻305号

ISSN 1345-0000  
京都府民会館  
〒600-8201 京都府京都市中京区  
錦町三丁目1番1号

THE SERVICE CLUB OF THE YOUNG  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF YOUNG MEN

国際青年連盟の加盟クラブとして 京都府民会館の会館に在り

TEL: 075-251-1111 FAX: 075-251-1112 E-MAIL: kyocap@ykyclub.jp

CHARTERED BY Y.M.C.A. INTL

クラブ主催

# Let's begin

## —すべての共生に向かって—

- 特別企画 「光の道」 「Be the Light of Hope」 光がもたらす希望を伝えて... 11月25日(水) 19:00
- シンポジウム 「希望の道」 「Be the Light of Hope」 よりよい社会のために共に歩こう... 11月25日(水) 19:00
- 西日本区総会 「数々の思い出を振り返ろう」... 11月25日(水) 19:00
- 京都府民会館 「高層ビルで行動に意気込みよう！」... 11月25日(水) 19:00
- アート企画 「小さな海は大きな海」... 11月25日(水) 19:00

- 西日本区理事
- 西日本区副理事
- 西日本区幹事
- 西日本区委員
- 西日本区顧問
- 西日本区賛助会員



『神は孤独な人に身を寄せる家を与え / 捕われ人を導き出して清い所に住ませてくださる。』

(詩編 第68編 7節)



## 未来へつなく！ — 25周年記念例会を 終えて —

25周年記念実行委員長 石倉 尚

11月1日の25周年記念例会には、東西日本区理事をはじめ北海道から九州まで総勢220名のご参加をいただき、誠にありがとうございました。お蔭をもちまして盛大な記念例会を無事に終えることができました。

昨年の9月に準備委員会が立ち上がり、当日を迎えるまでメンバーがそれぞれの熱い想いを込め多くの時間をかけ話し合いました。その熱い想いが当日、最高潮に達し大いに満足する達成感に満ち溢れた記念例会であったと確信しております。記念例会が終わり「良かったよ」、「嬉しかったよ」と労いのお言葉を掛けていただき、皆の疲れも吹っ飛んだことと思います。

この記念例会で、IBC 釜山ベゼルクラブ、DBC 東京

クラブはもとより全国のワイズメンとの関わりやつながりを実感いたしました。また、25年の歳月をキャピタルクラブは、うまくつなげてきたことと思います。これからも、今いる、我々キャピタルクラブのメンバーが、この想いをずーっとつなげ続け、50年、100年とつながっていくことは間違いがないのだろうと確信しています。

私の未来も永遠ではありません。キャピタルクラブの今日を明日へつなげるために今を精一杯生き活動することがキャピタルクラブの未来へとつながるのです。チャーター以来個々のメンバーがつなげてきた結果が25周年です。次の30周年へつなげるためにも日々、活動を続けてまいります。

私は、最高のチームワークを遺憾無く発揮できる我がキャピタルクラブを誇りに思い、メンバーに感謝いたします。今の勢いを今の友情を今の想いを我々とこれから仲間になるであろう友と共に、永遠に未来へつなげて行きましょう。

PS. きれいなお召し物で、記念例会に華を添えていただきましたメネットの皆様にも感謝！

### 西日本区 強調月間

## 12月 EMC - M

数はかなり。ワイズを学び、2000推進を理解しガンバリましょう。

阪田 民明 EMC 事業主任  
(京都グローバルクラブ)

11 月 報 告	<p>在籍者数 31名 第一例会 29名 メネット 12名 特別メネット 2名 第二例会 27名 出席率 100%</p>	<p>切手金 0円 現金手切 0円 メネット切手 0円 累計現金 0円 JWF 10,000円 E 100ドル JWF累計 10,000円 E F 累計 100ドル</p>	<p>第一例会 0円 第二例会 9,000円 累計 63,000円</p>	<p>その他 702,076円 累計 716,776円</p>	<p>献血 0cc 成分累計 0cc 成分累計 0cc</p>	<p>10月例会 45.16kg 11月例会 140.09kg 累計 241.61kg (ペットボトル換算 59,447本)</p>	<p>第一例会 0円 第二例会 2,315円 累計 328,464円</p>
-------------------	---	--	---	-------------------------------------	---	--	--

## 25周年例会 感動のうちに終る

田中 雅博

お越しいただいた177名のゲストの皆さまを一人ずつお見送りし、歓喜の胸上げが始まった頃には、我々メンバー・メネットの顔にも喜びと安堵と充実感が溢れていました。

これも偏に香山会長・石倉実行委員長を中心に早々にスタートした委員会での討議、決起大会、そして幾度となく行ってきたリハーサルによって我々全員の心がひとつになった賜物です。

香山会長の多少緊張しつつも、いつもながら堂々とした挨拶。我らの心の支えである堀さんを偲ぶメモリアルタイムでの勝山さんのナレーション。これはやはり勝山さんでなければ出来なかつたでしょう。

過去5年間の歴代会長の紹介。リハーサルとは比べものにならないほどの抜群のできばえでした。

次次期の西日本区理事候補になられた仁科さんご夫妻の、確固たる決意の中にも、ウィットに富んだ素晴らしいスピーチ。

式典に花を添えたのが、司会の岡島さんの名調子。多くの方がその声に聞き惚れたことでしょう。

続く第二部の懇親会での、きびきびとした若さ溢れる金原さんの司会。

初の大舞台での挨拶とあって、始まるまではガチガチに緊張

していたのに、いざ舞台上がるとしっかりと落ち着いていた瀬本次期会長の挨拶。

大盛り上がりとなった応援団の演奏。

続く柳さんのコメントの真之さんによるラテンアメリカン

ダンスでは、華麗なダンスの素晴らしさとともに、多少不安げに見守る柳さんご夫妻の親としての表情が印象的でした。

そしていよいよクライマックスへ。

最後に登場が石倉実行委員長。今までに幾度となく実行委員長の閉会の挨拶を聞きましたが、これほどに熟のこもった、長い挨拶は初めてでした。でも本当に石倉さんらしい、素晴らしい挨拶でした。

全てにおいてキャピタルらしく厳肅に、そして感動の連続で、ブリテンのひとコマではお伝えできないほどに内容の濃い記念例会でした。

全てのメンバーが関わり、全てのメンバーが力を出し、全てのメンバーが感動することが出来ました。

全ての皆さまに感謝します。



## 快晴!! DBC 懇親ゴルフコンペ

幡南 進

11月2日、日清都カントリークラブにて、東京クラブとDBCゴルフコンペが開催されました。京都の秋の彩りを楽しみながら真っ青な空の下、東京クラブ4人、キャピタルクラブ7人の計11人でのプレーでした。

参加者全員が前日行われた記念例会の余韻でしょうか、写真撮影などをして意気揚々とスタートまでの時間を楽しみました。

ティーショットで私が右の森へ、大門さんが左の谷へ打ち込んでいた間に、一緒に持田さんは真中をすいすいとプレーされていました。大門さんと二人で「ボールが足りない!」と焦っていたのが特に印象深く思い出せます。

次の東京での開催を約束し合い、優勝上原さんの表彰で締めくくった大変楽しい1日でした。

何よりもゴルフのプレーをしながら沢山のお話が出来た事がうれしかったです。東京クラブの歴史や関東での社会情勢など、このような機会でないときと知り得なかつた話でしょう。

今回の交流事業では、沢山の方々の温かさに触れ、声援を感じながら一緒にさせて頂きました。心から感謝しお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、この日に開催されたYMCAの国際協力街頭募金には山田隆之直前会長がYサ主査として参加してくださいました。ご苦労さまでした。

参加者：東京クラブ 上原靖弘、持田二郎、吉岡紀久雄、茅野徹郎、京都キャピタルクラブ 香山章治、橋本眞一、石倉尚、田中雅博、大門和彦、八木悠祐、そして幡南進、11名でした。

## DBC・IBC 観光

石村 吉宏

11月2日午前9時西本願寺東門前集合。昨日の25周年記念例会の興奮冷めやらぬまま、DBC・IBC観光の始まりです。9時が近づき、東京クラブ、キャピタルクラブのメン、メネットが観光バスまで集まってきました。「ところで後、誰が来るの?」互いに顔を見合わせて分かりました、誰も参加者名簿を持っていませんでした。

延暦寺会館支配人、小林さんの案内で東塔エリアを回り始めました。山という字を辞書で引くと、富士山ではなく比叡山と延暦寺をさすということを知りました。

最初に国宝殿に入ったのですが、「後で質問しますよ」と言われたので事細かに見ていました。笑わせながら、人生の教話を聞く小林さんのお話に引き込まれ、参加者の顔も和やかになっていきました。

阿弥陀堂、大講堂などを回って根本中堂へ。延暦寺の総本堂で、尊像師如来像の前には、「不滅の法灯」が1200年間消えることなく灯り続けています。内陣が、中陣・外陣より低い位置にあり、御本尊や法灯が参拝者の目の高さになっているのは、仏も人もひとつという仏教の考えを表しているそうです。

昼食を延暦寺会館の琵琶湖を一望する部屋で精進料理をゆっくりと頂いた後、バスにて大津港へ、午後3時半から約1時間ミシガンに乗船。延暦寺で沢山歩いたのでフリードリンクの二階席でほっと一息。比叡山がシルエットになり夕暮れがせまります。

午後6時前に京都駅に着き、東京クラブの方とはお別れいたしました。ゴルフ参加者も間もなく集まり、新都ホテルにて夕食となり、25周年の打ち上げの様でした。

聖句の解説 私たちの人生は山あり谷ありです。こんな大変なことは自分だけではないかと、その重荷にあえぐこともあります。実は、2000年より、はるかかなたから私たちの重荷を知っている神の姿があります。神が私たちのために救いの計画をなさっていました。ヨセフとマリアは宿屋を探し、イエスは、ベツレヘムの町の馬小屋に誕生しました。日々の生活に忙殺されている人、病める人、不平等、貧困、差別と争い、暗黒と失望の満ちている世界を、神は憐れんで、その苦しみを共感し重荷を下ろさせて下さいます。人間の傲慢と欲望のために、地球は滅んでしまうかもしれない闇の世界に光が与えられました。人間の知恵や力ではどうする事も出来ない諦めの境地にも、神は見捨てずにあきらめないで、このような悪しき世界と苦悩している一人一人を理解しようと、その絶大な力によって救いの道を開いて下さいました。

## ボランティアに対する思い新たに

八木 悠祐



香山会長と黒瀬様(右)

25周年記念例会も大成功に終わり、何か久しぶりの通常例会が和やかな雰囲気のもと行われました。

奈良の植村牧場の黒瀬礼子様に、～小さな町の牧童たち～「共に働き共に生きる」という題目でご講演をいただきました。植村牧場で働く知的障害の青年たちとそのオーナーである黒瀬様との日常生活や牧場ならではの苦労話をお話いただきました。

うれしいこと悲しいこと、腹の立つこと情けないことなど本当に人間味溢れたお話をいただき、聞いている私達も、笑ったり、涙があふれたり本当に心が揺さぶられるような気持ちになりました。なかなか仕事を覚えてくれない知的障害の青年に何度も何度も教えながら、仕事の喜びや辛さを教えられている姿に尊敬を通り越して、感動するだけの自分がいました。黒瀬様だけでなく、知的障害の少年を牧場に紹介した職業安定所の職員の方々、牛乳配達を受け取る商店街のおじちゃんやおばちゃん

など、本当にたくさんの方々の思いやりで知的障害の青年に働く場所ができていたことがわかりました。

自分も出来ることから何かやらなければいけないと、ボランティアに対する思いを新たにしました。

## 大阪クラブ80周年祝会に参加

岡本 尚男

11月8日、スイスホテル南海大阪で開催されました。日本の第1番目のクラブとして、今日までに23クラブを設立した名誉あるクラブだけあって、東西両区、台湾からと縁の深い方々280名が参加されました。聴覚障害者教育支援事業への記念品贈呈に続き、80年の歴史、1988年以降のメモリアルアワーは、日本のワイズメンズクラブの歴史そのものでありました。中国琵琶の奏者「エンキ」さんの軽妙なトークと演奏に堪能したあと、上山恵子レイチェル・カーソン日本協会理事長の講演は、1962年にレイチェル・カーソンが発表した『沈黙の春』の著書が、化学物質による環境破壊の現実を告発したものである事を踏まえて、今私達に問われている環境問題について、静かに語られた研究者としての姿勢は感銘深いものでありました。歴史あるクラブらしい格調高い祝会でした。香山、石倉、岡本、柳が参加しました。



## さあ ダイエット

内田 雅彦

今期、引継例会の一週間前に家内が体調を崩した時の事です。病院に連れて行き診察を待っていると、「内田さん(半年前に受けた)市民検診の結果で先生からお話があるそうです」と。付き添いの私が? 体調は絶好調!! 何処も悪い所など...家内より先に私が呼ばれ、「市民検診の結果ですが? 中性脂肪、尿酸値、etc どれも数値が高いわ」「悪いんですか?」「そうやなあ、今すぐ痛風が出てもおかしくないし、肝臓はフォアグラ状態やわハハハ...(笑)。とりあえず薬一週間出しとくし、それからもう一回検査しよか? 笑てる数字じゃないで、痩せんと!!」「...はい」落ち込んでいて、続いて家内の順番。結果は単なる(?)過労。点滴で終了、異常なし。

帰りの車の中で、「俺ダイエットするわ。リバウンドせえへんように一年で10キロ減らすように頑張ってみる」と宣言。早速、翌日からダイエット開始。毎夕食キャベツを生のまま6分の1食べ、メカブ、もずく、納豆のネバネバセットをいただいた後、おかずもきちんと食べて半年で、な、な、なんと6キロも減ったではございませんか? 無理はせず、今もダイエットは継続中です。何時まで続くやら...ですが頑張ってます。

## オヤジバンドの結成

柳 慎司

1972年「飛び出せ青春」と言う学園ドラマが有り、主演の村野武範が演じるサッカー姿の高校教師のあだ名が「ピギン」でした。その教師が毎回言葉にするのが、「レッツピギン」と唱え、「兎に角何かを始めよう」と言っていたことが記憶に残っております。

京都都部に於いて香山会長のパフォーマンスに使用された曲がそのドラマの主題歌、青い三角定規の「太陽がくれた季節」です。

「君は何を今見つけているの...」当時、私の小学校の担任が山城高校で釜本選手(元日本代表)のサッカーの指導をしていた事もあり、12歳の私はサッカー三昧でした。中学校にはサッカークラブが無く、同好会を結成し、「京都市サッカースポーツ少年団」に所属した時はまだ数10チーム位でしたが、今や100チーム程になっていると思います。

長い前置きですが、「フットサル」には挑戦したいと毎年思っております。本音はやはり「メタボ」対策でしょうか...健康診断でよく言われております。「仕事と運動は別、体を動かしなさい」と「煙草は止めるにこした事無いけど、止めたら肥えるやろうし、無理に禁煙しなさいとは言わない」と...? そんな訳で「禁煙」への「レッツピギン」は削除...後ひとつの「レッツピギン」は音楽関係かな? ギターなんぞ手にして、テケテケ...と指を動かし、ボケ防止対策でしょうか...。クラブ内では既に「パープル会」と称しゴルフ同好会と「PA25FC」と称し釣り同好会が結成されていますし、第三の同好会としてオヤジバンドを結成したく思います。

## たくさんはじめなきゃ

山田 英樹

ここ数年のうちで、最も大きな変化の時期となりそうです。

仕事、健康、クラブ、どれをとっても私の人生におけるプライオリティーの高いものばかり...。大変だ。でも最近、『そんなものなのかな?』と思うようになりました。きっと重なるものなのでしょうね、くよくよ思い悩んでいても苦しくなるばかりだし。

ここからの1年が本当に大きな意味を持つことになりそうです。仕事の面ではやっと芽を出してくれた種が順調に育つかどうか? 健康面では大病以来、だましまし来ていた体がスーパーメタボちゃんとなって反乱気味です。

『そろそろ、ちゃんとせんと!』心(時々堀さんの声)が自分自身を叱咤激励します。まさに、レッツピギン。私にとってすごく大きなレッツピギンです。

『たくさん始める』というと皆さんに誤解を与えてしまいそうですが、結局は一事が万事。すべて同じ道程の上にあるのでは? と思います。そんな風に考えられるようになってきたのもキャピタルクラブのおかげです。

気恥ずかしいので口にごさしませんが素敵な仲間たちがいつもいつもそばに居る、これがどれほど勇気を与えてくれるのか...。いつも感謝しています。

# やっぱり雨のリトセンフェスタ

瀬本 純夫



11月16日、雨が降る中、リトセンオータムフェスタが行われました。今回もキャピタルクラブは飲物販売の担当となりました。集合時間の10時に到着すると委員会のメンバー、早くから来られていたメンバーによる準備がほぼ完了してお

りました。大きなたらいには多くの飲物が投入され、お鍋の中ではお湯が沸いて日本酒が入られるのを待つばかりの状態です。今回、ホットコーヒー担当の内田さんも準備を整え、あとは開会を待つばかりとなりました。

雨の中、全体の参加者は普段より少ないように思いましたが、キャピタルクラブは多分参加クラブ中でもかなり上位の参加人数だったのではないのでしょうか。神崎総主事、山中次期京都市部部長の挨拶に続き、開会となってからは、メンバーそれぞれが持ち場をこなしたり、各クラブが作った美味しい料理を食べながら、また、ドリンクの売上に貢献すべく、腰を落着けて飲むなどの全員が大活躍でした。途中バンド演奏あり、ゲームありで盛り上がる中、最後はセット販売で用意した飲物全てを完売することが出来、終了となりました。昼からは天候もやや回復し、充実したものとなったように思えます。今回も準備から色々とお苦勞されました委員会の皆様、参加されましたメンバーの皆様、ご苦勞様でした。

参加者：メン17名・メネット5名・コメット4名

## 京都めいぶるワイズメンズクラブ 25周年記念例会

香山 章治

11月23日、京都は紅葉真っ直中、まさにメイブルの季節に我々キャピタルクラブと双子クラブである京都めいぶるワイズメンズクラブの25周年記念例会がウェスティン都ホテル京都で行われました。

会場に到着し、めいぶるクラブの松尾会長に「おめでとうございませう」とご挨拶をしました。いささか緊張されておられましたが、でも、やっとこの日を迎えられたという晴れやかな笑顔で迎えて頂きました。

定刻18時丁度、第1部式典が始まりました。会長の開会点鐘、ワイズソング、会長挨拶、ご来賓の挨拶と、順次スムーズにとり行われ、そして第1部式典のメインである熊本ひがしワイズメンクラブとのDBC締結が行われました。

各会長がサインをされ、そして互いの覚書に佐藤西日本区理事のサインが書き込まれお互いの各会長と佐藤理事とのかたい握手で締結式を終えられました。我々キャピタルクラブもDBC、IBCの交流が毎年活発に行われておりますが、締結当時はこんな感じだったのかなあ～と思ひながら見ておりました。



引き続き第2部懇親会に入り、おいしい料理を食べながら他クラブとの交流もしつつ、楽しいひとときを過ごし、最後に出席者全員でサライを合唱し、閉会しました。

めいぶるクラブの皆さん、本当におめでとうございました。そして、松尾会長、

西村実行委員長をはじめメンバーの皆さんお疲れ様でした。

参加者は石倉尚、岡本尚男、岡本都メネット、勝山廣一郎、香山章治、神崎清一、竹田博和、田中雅博、仁科保雄、柳慎司、山口雅也、山田英樹、山口弘子特別メネット。

# HAPPY BIRTHDAY

## メンバー

岡島 脩雄	12. 9		
メネット			
竹田 倫子	12. 16	山口 重子	12. 28
コメット			
内田 一希	12. 23	村田 圭悟	12. 30

# HAPPY ANNIVERSARY

大門 和彦・洋子 ご夫妻 12. 13

## 12月・1月予定抄

12月2日(火) 第一例会	1月10日(土) 新年例会
12月16日(火) 役員会	1月20日(火) 第二例会
12月20日(土) クリスマス例会	1月27日(火) 役員会
12月26日(金) 歓迎会&忘年会	

## 第5回 役員会議事録

2008年11月25日(火) 19:00~21:00  
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

### <報告事項>

#### 西日本区

- 第2回区役員会にて  
次々期西日本区理事 仁科保雄さん承認
- 第2回区役員会にて  
ロールバックマリアの取り組みについて承認
- ワイズ読本購入の件(クラブ単位) 1冊1,000円

#### 京都部

- グローバルクラブファン主催  
チャリティーゴルフコンペ  
2008年12月5日(金) 滋賀カントリークラブ

#### YMCA 報告

- 京都 YMCA チャリティーコンサートチケット販売  
(インドランチ YMCA のハンセン病患者とその家族の自立支援事業をサポート)
- ロビーコンサート：2008年12月15日~20日の一週間  
YMCAロビーにて
- クリスマスキャンドルサービス・キャロリング  
2008年12月19日(金) 受付18:30 ロビーコンサートとクリスマス礼拝 18:45~20:00 クリスマスキャロリング 20:00~21:00

#### 三役報告

- 次々期会長 山田英樹さん決定
- 新年例会(メネット招待例会) 四条 東華菜館 内定
- 大門メネットお見舞いの件 メネット会より5,000円
- 半期報告 12月8日までに八木書記へ提出

#### <各事業委員会報告>

- Yサ・ユース
  - リトセンオータムフェスタ報告
- 地域奉仕・環境
  - こどもエコライフチャレンジ推進事業

#### ドライバー

- 2月までの例会内容について
- 東京クラブ・ベゼルクラブ交流事業報告

#### ファン

- 旅行ファンD・BF 切手の件
- 12・1月号の記事依頼について
- ホームページアルバムについて

#### E M C

- 例会出席状況について
- 25周年実行委員会
  - 周年例会報告

#### <審議事項>

- 次々期会長 山田英樹さん 承認
- ワイズ読本購入費会費より支出 承認



## 年間活動目標 PR

大衆が何を求めているのかを的確に捉え、現代の理想社会に必要とされているものがワイズの精神であるということ。一人でも多くの方々に知って頂きましょう。

中瀬 清彦 広報委員長  
[事務局のつら]